

2016年11月4日

愛知製鋼株式会社

## カブトムシのすむ森づくり ～植樹した苗木を親子で観察～

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）は、CSR活動の一環として生物多様性保護のため、2012年から知多半島生態系ネットワーク協議会事業「命をつなぐPROJECT」に参画し、社有地の中新田地区に「カブトムシのすむ森づくり」事業を進めてきました。

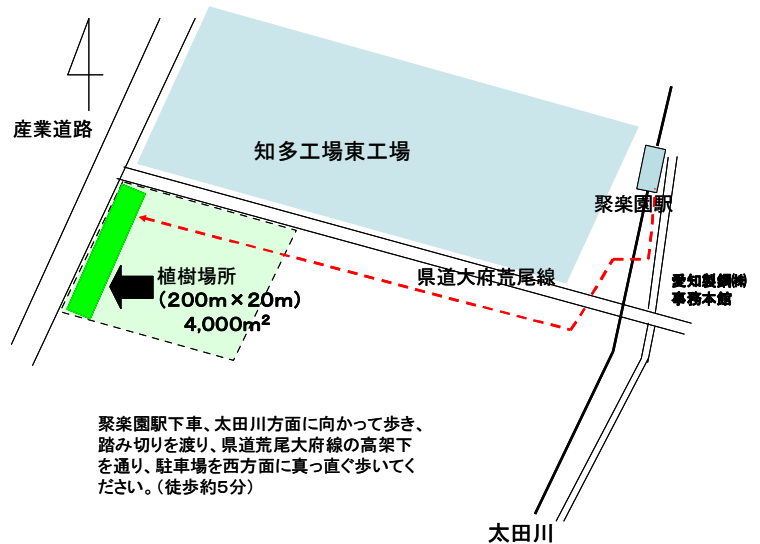
「カブトムシのすむ森づくり」は、生物が自然のサイクルの中で暮らし続ける環境を創出することを目指し、社員のどんぐり拾い、苗木育成から始まり、毎年11月に、社員・家族・学生・地域社会の方々と共に植樹・苗木の施肥・除草などの手入れを行ってきました。

この3年間でしっかりと根付き、育った苗木が更に大きく成長しカブトムシの群れる大きな森へとなることを願い、苗木の観察イベントを下記のとおり開催します。

本件についてのお問合せは、愛知製鋼株式会社 総務部 広報室 原田・浅井(052-603-9216)まで、ご連絡をお願いいたします。

### 【カブトムシのすむ森づくり】

1. 開催場所：愛知製鋼株式会社 本社知多工場 隣接緑地（東海市東海町）
2. 開催日時：2016年11月12日（土） 9:00～13:45
3. 実施事項：①近隣他社の施設見学（ビオトープ等見学、どんぐり拾い、自然教室）  
②昨年植えた苗木の観察  
③苗木づくり（拾ったどんぐりのポットへの植え付け）  
④植樹エリアの除草 など



＜ 今年の  
観察会風景＞



以上